今学期もいよいよ Final Exam を残すだけとなりました。日本への一時帰国を決めている私としては Final Exam へのモチベーションは最高です。

今回は今学期受講していたクラスと新しいアパートとルームメイトについて報告したいと思います。

## 1. 今学期の授業について

. ECE210: Analog Signal Processing

12月2日にMidterm Exam3、12月13日にFinal Examがありました。今までの Midterm Examで失敗している私としては失敗するわけにはいきませんでした。結果は なんとか平均点を取ることができたので、ほっと一息でした。Midterm1,2の失敗を挽回するまでにはいきませんでしたが、満足な結果です。最終成績はC<sup>-</sup>。受からないと 思っていただけにとても嬉しかったです。来学期のECEのクラスはAを目指して頑張り たいと思います。

. CHIN201: Elementary Chinese I

最後まで Listening と Speaking には問題がありましたが、漢字を知っている分、Writing, Grammar は楽でした。Final Exam は先生の質問に答える形式の Oral Exam と Paper Exam でした。Oral Exam はとても心配でしたが、思ったよりも簡単でした。 最終成績はB<sup>+</sup>。

## 2. 新しいアパートとルームメイト

来学期からは新しいアパートで新しいルームメイトと住むことになります。なぜなら、前のルームメイトが来学期から Chicago の大学に入学するので、前のアパートの契約は今学期までの契約にしたからです。前のアパートはキャンパスから遠く、バスの路線からも少し外れていたので、キャンパスに行くのが面倒でした。また、停電になることがしばしばあり、ほとんど家にいることはなかったです。しかし、KS Bar と名付けられるほどパーティをよくしたので、愛着はありました。とにかく、これからは新しいアパートで新しいルームメイトと住みます。今度のアパートは立地も良く、築数年の新しいアパートです。リビングルームが縦長で広いので、リビングの半分をルームメイトの一人が使用してくれることになり、2 ベッドルームのアパートを 3 人で住んでいます。本来なら結構いい値段のするアパートなのですが、三人で住んでいるので、安いです。

ルームメイトの一人は日本人の Akira で IEI の時のクラスメイトです。彼の専攻は Computer Science で U of I の大学院生になる為に頑張っています。

もう一人はアメリカ人の Teja です。専攻は Mechanical Engineering で U of I の 大学院生です。彼は 21 歳にも関わらず来学期で U of I の修士課程を修了します。つまり、数年も飛び級していることになります。更に驚くことに、彼は日本語とスペイン語ができます。特に日本語はほぼ完璧で、修士課程を終了後、語学の勉強をしに日本へ行く予定です。

来学期からは新しいアパートと新しいルームメイトと共に快適な生活が送れそうです。

## 3. キリスト教について

ある寒い日のこと、友達とバスを待っている時に三人のアメリカ人がバスの時間を 尋ねてきました。その後、彼らが話し掛けてくれてくれたので、バスを降りるまで話を していました。その話が面白かったので、最後に報告しようと思います。

最初は私たちがアジア人なので彼はアジアの文化について色々聞いてきました。ここまでは留学生にとってよくある状況ですが、次に彼は神がいることを信じているかと聞いてきました。私が信じていないと言うと、彼は以下の話をしてくれました。実際、全てを聞き取れたわけではないで、大体の内容を記します。

一人の銃を持った男があなたの家族を殺そうとしています。その男は家族を殺す前に風呂に入りたかったとします(この前提には疑問を感じますが...)。当然、その男が風呂に入っている間、銃は彼の手元にはありません。たぶん、この状況なら皆が銃を**盗む**だろうと彼は言いました。聖書の十戒の中に「汝盗むなかれ」という言葉があります。

だから、彼は神がいるとは信じておらず、僕たちと同じ atheist (無神論者) だと言いました。アメリカ人のほとんどがキリスト教徒で、日曜日には教会に行き、賛美歌を歌うなんていうステレオタイプがあった私としては少し意外でした。実際、アメリカ人のほとんどがキリスト教徒というのは事実ですが、全ての信者が敬虔ではないようです。もちろん教会に行かない信者もいるようです。

最初はどうなるのかと思っていた今学期も無事に終りました。来学期からのモチベーションを保つために、日本でパワーを蓄えてこようと思います。